

# デーリー東北

2025年(令和7年)12月1日(月曜日) (13)



小学生向けのネット利用方法の  
伝え方を学んだ講習会

## 子どものネット被害防げ！

八工大で研修会 サイバー防犯ボランティア

八  
戸

オンラインも交えた講習会で、同協会の佐川英美さんは、SNS（交流サイト）のほとんどが中学生以上の使用を想定しているとしつつ「リテラシーは学んで身につくもの。発達段階は個人で違うので、何年生になつたら使っていいという基準はない」と強調した。

重要なのは利用習慣の意識付けだとし、子どもが保護者と一緒にになって作つたルールならば守ろうという気持ちも高まる」と説明。

「ネット利用が子どもの未来の可能性を広げ、被害者にも加害者にもならないようにしてほしい」と訴えた。

（桑田友人）

子どもたちを守ろうと、見守つたり教えたりする立場のサイバー防犯ボランティアを対象とした講習会が27日、八戸工業大で開かれ、受講者10人が小学生向けのネット利用方法の伝え方について理解を深めた。

青森県警が、同ボランティアを務める八工大生、八戸警察署管内の少年警察ボランティアを対象に開催。八戸IT・テレマーケティング未来創造協議会とセーファーインターネット協会のメンバーが講師を務めた。

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。